

本日のおもちかえり
ローマ8章28節—30節
2017年1月14日

1)「神は、神を愛する者たち、すなわち、ご計画に従って召された者たちと共に働いて、万事を益となるようにしてくださることを、私達は知っている」(ローマ8章28節)。まっさらな心でこの御言葉を読む時に、あなたはどんなメッセージをそこから聞きますか。

2)「万事を益とする」ということにあなたは同意しますか。これはどういう意味なのでしょう。私達はどのような立ち位置で物事を眺めていますか。私達の限界は何ですか(一ドル札の「プロビデンスの目」を思い起こしましょう)。

3)「ご計画に従って召された者たちと共に働いて、万事を益となるようにしてくださる」ということはどういうことですか。あなたの運命は予め全て決められているのですか。あなたの意志決断とそれに伴う言動はどのようにあなたの人生に影響を与えていますか。

4)あなたの人生の目的は何ですか。神様のあなたに対する人生の目的は何ですか。このことが食い違くとローマ8章28節は理解できません。なぜですか。

5)「わたしは裸で母の胎を出た。また裸でかしこに帰ろう。主が与え、主が取られたのだ。主の御名はほむべきかな」(ヨブ記1章21節)という言葉は否定できない正論です。なぜですか。

6)私達の人生に起きた諸々の出来事は「更に御子のかたちに似たものとしようとしようとするため、あらかじめ神様が定めて下さった」ものであったと知る時に合点がいくものがありますか。